



日刊工業新聞

Business & Technology

西部特集

第3部

2007年(平成19年)

8月31日(金曜日)

1

(第3種郵便物認可)

日本建設技術株式会社
— Nihon Kensei Gijyutsu Co., Ltd. —



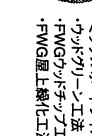
水と土と緑の自然環境を創出するミラクルソル工法

Miracle Sol

水質浄化工法
・環境浄化工法



環境緑化工法
・環境浄化工法



ミラクルボール緑化工法
・ミラクルボール緑化工法
・ミラクルボール緑化工法
・ミラクルボール緑化工法

ミラクルソル...ガラス素材(容器包装の空びん・建設資材の板ガラス・自動車のガラス)を再資源化した建設材料

〒847-1201 佐賀県唐津市北波多大字徳富1417番地1 ☎0955-64-2525(代) FAX:0955-64-4255
http://www.mg-net.co.jp info@mg-net.co.jp 佐賀県・支店 唐津・大島・福岡・佐賀・長門・熊本・大分

中小企業トップに聞く—日本建設技術社長・原 裕氏



日本建設技術(佐賀県唐津市)は佐賀県ベンチャー交流ネットワークの有力メンバーが主催する佐賀

ンバー。空き瓶などの廃ガラスをマイクローメートル単位に微細化し、発泡剤と混合して多目的素材「ミラクルソル」を開発した。すでに屋上緑化材や土木資材として事業化しており、現在は大学などと有明海の底質改善実験を進めている。

「大きく分けて二つの廃ガラスをマイクローメートル単位に微細化し、発泡剤と混合して多目的素材「ミラクルソル」を開発した。すでに屋上緑化材や土木資材として事業化しており、現在は大学などと有明海の底質改善実験を進めている。

「原料が廃ガラスなのが注目を集めている。最近では観賞用水槽の水質浄化剤としての販売も増えている。最近さらにサイクル意識が高くなると考えられるため、事業に自動車、電気製品、資源有効利用促進法が決まった。佐賀県有明水産振興

善実験の成果は。「2年前から佐賀大、佐賀県有明水産振興のう)を使って四方たい」

有明海の底質改善実験にチャレンジ

「原料が廃ガラスなのが注目を集めている。最近では観賞用水槽の水質浄化剤としての販売も増えている。最近さらにサイクル意識が高くなると考えられるため、事業に自動車、電気製品、資源有効利用促進法が決まった。佐賀県有明水産振興